



2024年7月11日
塩野義製薬株式会社

本社移転のお知らせ

塩野義製薬株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役会長兼社長 CEO：手代木 功、以下「塩野義製薬」）は、2025年夏以降（予定）に現本社を大阪府北区のうめきた2期地区開発事業「グラングリーン大阪」内に移転することをお知らせいたします。

1. 移転の概要

- **移転先**

〒530-0011

大阪府北区大深町5番54号 グラングリーン大阪・パークタワー24~26階



南街区賃貸棟外観（提供：グラングリーン大阪開発事業者）

- **移転時期**

2025年夏以降（予定）

- **同時に移転する関係会社**

シオノギヘルスケア株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：吉本 悟）

2. 移転の背景・目的

塩野義製薬は、1878年に薬種問屋「塩野義三郎商店」を創業して以来、大阪の道修町に本社を構え、事業を続けてまいりました。2020年より、中期経営戦略 SHIONOGI Transformation Strategy 2030

(STS2030)として、創薬を中心としたヘルスケアソリューションをグローバルに提供できる HaaS (Healthcare as a Service) 企業へと進化することを掲げています。その過程で Global Headquarters としての本社機能を見直し、より効率的・効果的な経営を行う体制を構築するため、本社を移転させることといたしました。

移転先であるグラングリーン大阪のコンセプトは、弊社が描く Vision 達成の実現を加速させるものと考えております。

3. 新オフィスの特徴

- **Global Headquarters としての「顔」となるオフィス**

新本社の役割を「誇りと夢を持った個々の従業員が融合し、新しい価値を創造し、進化し続ける SHIONOGI を支える空間」と定義し、その役割を果たすオフィスコンセプトとして「FACE」を掲げています。「FACE」というコンセプトには、「Face to Face でのコミュニケーションを活性化する」、「困難に立ち向かう」、「笑顔を届ける、自らが笑顔になる」という意味が込められています。全世界の SHIONOGI ファミリーのコミュニケーションの中心地であり、多様なビジネスパートナーを招き入れる Global 拠点として相応しいオフィス環境・本社機能を目指します。

- **イノベーションを生むオフィス環境**

産官学やスタートアップ・ベンチャーなどとの連携強化を見据え、多様なビジネスパートナーとの共創・協業を推進する新たなオープンイノベーションの拠点とします。また、社内においても多様な働き方を尊重しつつ、従業員同士のコミュニケーションやコラボレーションがより強化されることによって、事業活動の質とスピードのさらなる向上を図り、新たな価値が創造される環境を目指します。

- **安心・安全の更なる強化**

SHIONOGI はヘルスケアプロバイダーとして、疾患の治療や生活の質向上に寄与する製品・サービスを安定的に供給する社会的な責任を担っております。移転後の本社オフィスでは、従業員にとって、より安心・安全に働ける職場作りはもちろん、不測の事態においても物理的・機能的に本社機能を維持する適応力の強化を実現していけるものと期待しています。

- **より高度なセキュリティ環境の構築**

製薬企業のコアである情報資産を扱う本社機能として、より高いセキュリティ環境を構築します。情報漏洩は企業としての重要なリスクであることから、情報の厳格な管理により、競争優位性を維持できる環境作りを目指します。

4. 現本社の利活用

現本社は、SHIONOGI グループ（以下「SHIONOGI」）創業の地であるという歴史的経緯も踏まえ、引き続き SHIONOGI の重要な拠点と位置付けて利活用いたします。現在、SHIONOGI グループの生産部門を担うシオノギファーマ（株）他、グループ会社等が利用する予定です。

本社を創業の地から移転させることは大きな決断となりますが、2028 年に迎える創業 150 周年や、さらにその先の未来において、SHIONOGI が Global に「最もよい薬（ヘルスケアソリューション）を提供する」会社として成長し続けるために必要なステップであると考えております。今後も、益々よい薬を創り・造り・売ること社会に貢献できるよう努力してまいります。

以 上

[お問合せ先]

塩野義製薬ウェブサイト お問い合わせフォーム：

<https://www.shionogi.com/jp/ja/quest.html#3>.